

2021年 東京五輪の翌年に 「関西ワールドマスターズゲームズ2021」を 開催します。

2021年 関西各地で競技を展開します。
参加選手目標は、5万人超
生涯スポーツの先進地域を目指しながら、世界にKANSAIの名を知らしめ、
アジアのスポーツツーリズムのメッカを目指します。

ワールドマスターズゲームズとしては10回記念大会、
アジアでは初の開催です。



「ワールドマスターズゲームズ」とは

2

国際マスターズゲームズ協会(IMGA)が4年ごとに主催し、30才以上の成人・中高年の一般アスリートを対象とした生涯スポーツの国際総合競技大会です。

- 予選はなく登録すれば大会出場可能。競技資格や選抜基準はなく、唯一の参加基準は年齢のみで上限はなし。
- 約30競技から成るプログラムに複数エントリーすることが可能。
- 男女・年代別(通常5才ごと)に種目が行われ、各年代別にメダルが授与される。
- 元プロや元オリンピック選手も出場し、キャリアを超えて一般アスリートと競技を行う。
- チームスポーツやペアスポーツは多国籍チームでの出場も可能。
- 平均9日間の大会期間と前後の観光滞在のため、生涯スポーツ大会では最長の滞在期間。

ワールドマスターズゲームズとオリンピックとの違い

	ワールドマスターズゲームズ		オリンピック	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 原則4年ごとに開催されるマスターズ世代を対象とした世界規模の国際総合スポーツ競技大会。 ● 2010年から冬季大会も開催されている。 ● 国や地域を背おわず、誰でも参加できる。 ● ツーリズム・イベントとして認知されている。 		<ul style="list-style-type: none"> ● 4年ごとに開催される世界のアマチュアのトップクラスを対象とした国際総合スポーツ競技大会。 ● 各国・各地域から代表を選抜して参加する。 	
統括組織	世界:IMGA ヨーロッパ:EMGA、アジア、日本を統括する組織は現在はない。		世界:IOC 日本:JOC	
近年の実施(予定)都市	[夏季] 2002:メルボルン 2005:エドモントン 2009:シドニー 2013:トリノ 2017:オークランド	[冬季] 2010:ブレッド 2015:セストリエーレ	[夏季] 2000:シドニー 2004:アテネ 2008:北京 2012:ロンドン 2016:リオデジャネイロ	[夏季] 1998:長野 2002:ソルトレイク 2006:トリノ 2010:バンクーバ 2014:ソチ
選手の参加条件	無条件、参加料を払った人全員		各国オリンピック委員会(NOC)が選抜	
大会規模	● 選手参加者数:95か国、約29,000人 (シドニー大会時)		● 選手参加者数:204か国、約11,000人。 (北京大会時)	

ワールドマスターズゲームズの開催地と大会規模

開催年	開催国	開催都市	開催立候補地	参加者数	参加国数
1985年	カナダ	トロント		8300	61
1989年	デンマーク	ヘアニング、オールボー オーフス(3都市開催)		5500	76
1994年	オーストラリア	ブリスベン・クイーンズランド州	ミネアポリス	24000	71
1998年	アメリカ	ポートランド・オレゴン州	ダーバン	11000	101
2002年	オーストラリア	メルボルン：VIC州	ブダペスト、サクラメント	25000	97
2005年	カナダ	エドモントン	セビリア、ローマ、オタワ	22000	89
2009年	オーストラリア	シドニー：NSW州	滋賀、ミュンヘン、 モンテリオール、コペンハーゲン	29000	95
2013年	イタリア	トリノ	コペンハーゲン、ストックホルム アムステルダム、デトロイト	19000	107
2017年	ニュージーランド	オークランド	バンクーバー、オタワ ゴールドコースト	25000 (目標)	
2021年	日本	関西		50000超 (目標)	

競技例 ※競技、参加者数は、今後検討

16コア競技(必須)	海外(人)	国内(人)	計(人)
アーチェリー	250	100	350
陸上競技	2,000	3,400	5,400
バドミントン	250	600	850
バスケットボール	1,200	600	1,800
カヌー	750	100	850
自転車競技	900	200	1,100
フィールドホッケー	800	300	1,100
サッカー(フットサル)	3,500	600	4,100
オリエンテーリング(縦走)	1,000	150	1,150
ボート競技	2,500	350	2,850
射撃	400	100	500
ソフトボール	950	1,000	1,950
スカッシュ	250	100	350
卓球	100	450	550
トライアスロン	700	500	1,200
重量挙げ	300	100	400
計	15,850	8,650	24,500

オプションナル競技(選択) 13	海外(人)	国内(人)	計(人)
野球(硬式・軟式)	400	700	1,100
ボウリング	150	300	450
ダンススポーツ (エアロビクス、社交ダンス)	100	700	800
ゴルフ(コース・グラウンド)	700	600	1,300
ハンドボール	650	50	700
柔道	50	400	450
空手	50	500	550
ラグビー	200	250	450
セーリング	400	50	450
水泳	550	1,300	1,850
テニス(硬式・軟式)	400	650	1,050
綱引き	50	150	200
バレーボール	650	800	1,450
計	4,350	6,450	10,800

計 35,300人

目標 5万人超